

— 実力練成テスト 小学校全科 第5回—

【算数】

1. 小学校学習指導要領(平成20年告示)「算数」の教科の目標に記述されていないものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- | | |
|--------------|-----------------|
| ア. 算数的活動の楽しさ | イ. 日常の事象を数理的に考察 |
| ウ. 表現する能力 | エ. 活用しようとする態度 |

2. 小学校学習指導要領(平成20年告示)「算数」の第6学年の内容である。「D数量関係」の記述として適切でないものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| ア. 比の値について理解すること。 | イ. 比例の関係について理解すること。 |
| ウ. 比例の関係をを用いて、問題を解決すること。 | エ. 反比例の関係について知ること。 |

3. 次の①～⑤は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「算数」における「B量と測定」の指導内容である。これらを指導する学年の順番として正しいものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ① 三角形の面積 ② 面積の単位(cm^2 , m^2 , km^2) ③ 重さの単位(g , kg)
 ④ 時刻の読み方 ⑤ 体積の単位(ml , dl , l)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ア. ④ → ③ → ② → ① → ⑤ | イ. ④ → ② → ③ → ⑤ → ① |
| ウ. ③ → ⑤ → ④ → ① → ② | エ. ④ → ⑤ → ③ → ② → ① |

4. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「算数」に示されている第5学年の「目標」についてである。()にあてはまる語句を答えなさい。

- | |
|--|
| (1) (①)の性質についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。 (2) 三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。また、測定値の(②)及び異種の二つの量の(③)について理解できるようにする。 (3) 平面図形についての理解を深めるとともに、(④)などの立体図形について理解できるようにする。 (4) 数量の関係を考察するとともに、(⑤)や円グラフなどを用いて(⑥)の特徴を調べることができるようにする。 |
|--|

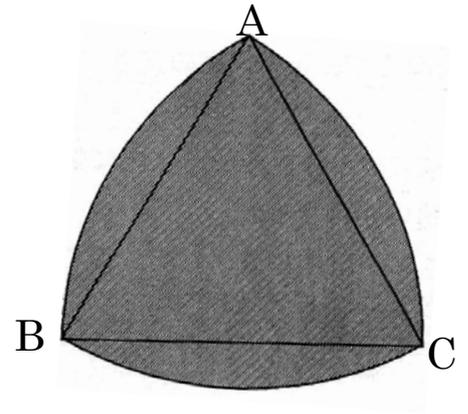
5. 次の文は、小学校学習指導要領解説(平成20年告示)「算数」の「算数科改訂の要点」①「算数的活動を通して」の一部を抜粋したものである。文中の()にあてはまる語句を答えなさい。

| |
|--|
| 算数的活動とは、児童が目的意識を持って(①)に取り組む算数にかかわりのある様々な活動を意味している。算数的活動には、様々な活動が含まれ得るものであり、作業的・体験的な活動など身体を使ったり、(②)を用いたりする活動を主とするものがあげられることが多いが、そうした活動に限られるものではない。算数に関する課題について考えたり、算数の知識をもとに発展的・応用的に考えたりする活動や、考えたことなどを(③)したり、説明したりする活動は、(②)などを用いた活動でないとしても算数的活動に含まれる。 |
|--|

6. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「算数」の「指導計画の作成と内容の取扱い」である。()にあてはまる語句を答えなさい。

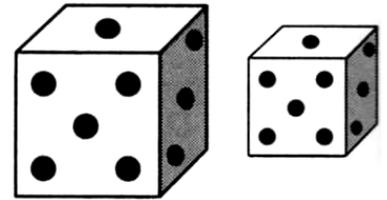
| |
|---|
| 算数的活動は、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けたり、思考力、判断力、(①)等を高めたり、算数を学ぶことの楽しさや(②)を実感したりするために、重要な役割を果たすものであることから、各学年の内容の「A 数と計算」、「B 量と測定」、「C 図形」及び「D 数量関係」に示す事項については、(③)を通して指導するようにすること。 |
|---|

7. 次の△ABCは1辺の長さが10 cmの正三角形で、3つの頂点A, B, Cを中心に半径10 cmの円の一部分を右図のように描く。このときの斜辺部の面積を答えなさい。



8. 大小2つのさいころを同時に投げるとき、後の問いに答えなさい。

- (1) 目の和が素数になる確率
- (2) 目の和が偶数になる確率
- (3) 目の和が3の倍数になる確率
- (4) 目の和が5以上になる確率



9. 次の問いに答えなさい。

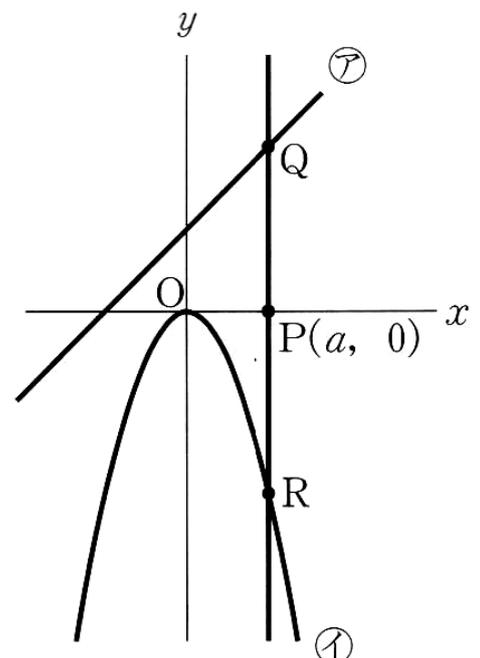
- (1) $\sqrt{45} - \sqrt{n} = \sqrt{5}$ の等式を成り立たせる正の整数 n の値を答えなさい。
- (2) $a = 2\sqrt{5}, b = -4$ のとき、 $\sqrt{a^2 + b^2} + \sqrt{a^2 - b^2}$ の値を答えなさい。
- (3) $a = \frac{\sqrt{5} - \sqrt{2}}{2}, b = \frac{\sqrt{5} + \sqrt{2}}{2}$ のとき、 $2a^2 - 2b^2$ の値を答えなさい。
- (4) $x - y = 2\sqrt{3}, xy = -3$ のとき、 $x^2 + y^2$ の値を答えなさい。

10. 次の計算をしなさい。

① $(-8ab) \times 3ab^2$ ② $6ab^2 \div \left(-\frac{3}{4}ab\right) \times (-a^2b)$ ③ $\frac{4x-2y}{5} + \frac{x+5y}{3}$

11. 右の図のように、直線 $y = x + 2 \cdots \textcircled{ア}$ と放物線 $y = -x^2 \cdots \textcircled{イ}$ がある。x 軸上の正の部分に点 P をとり、その点の座標を $(a, 0)$ とする。また、点 P を通り y 軸に平行な直線と直線 $\textcircled{ア}$ および放物線 $\textcircled{イ}$ との交点をそれぞれ Q, R とする。このとき、後の問いに答えなさい。

- (1) $a = 1$ のとき、線分 QR の長さを答えなさい。
- (2) △ORQ が OR = OQ の二等辺三角形になるときの a の値を答えなさい。
- (3) (2) のとき、点 Q を通り、△ORQ の面積を 2 等分する直線の式を答えなさい。



【外国語活動】

1. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「外国語活動」に示されている教科の目標である。()にあてはまる語句を答えなさい。

外国語を通じて、(①)について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする(②)を図り、外国語の音声や基本的な表現に(③), コミュニケーション能力の素地を養う。

2. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「外国語活動」に示されている「指導計画の作成と内容の取り扱い」である。()にあてはまる語句を答えなさい。

1. 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。
 - (1) 外国語活動においては、(①)を取り扱うことを原則とすること。
 - (2) 各学校においては、児童や地域の実態に応じて、学年ごとの(②)を適切に定め、(③)学年間を通して外国語活動の目標の実現を図るようにすること。
 - (3) 第2の内容のうち、主として言語や文化に関する2の内容の指導については、主として(④)に関する1の内容との関連を図るようにすること。その際、言語や文化については(⑤)な理解を図ることとし、指導内容が必要以上に細部にわたったり、形式的になったりしないようにすること。
 - (4) 指導内容や活動については、児童の興味・関心にあったものとし、国語科、(⑥)科、図画工作科などの他教科等で児童が学習したことを活用するなどの(⑦)により、指導の効果を高めるようにすること。

【社会】

1. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「社会」に示されている教科の目標である。下線部について、「社会」で示されている各学年の目標及び内容に即した説明として適切でないものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

- ア. 社会生活についての理解とは、人々が相互に様々なかかわりをもちながら生活を営んでいることを理解することである。
- イ. 社会生活には、我が国の国土の地理的環境や産業と国民生活との関連、我が国の歴史的背景などが含まれる。
- ウ. 我が国の歴史に対する理解と愛情は、時代ごとの生活の変化や我が国の中央政府の発展に尽くした先人の働きについての学習を通して育てられるものである。
- エ. 我が国の国土に対する理解と愛情は、地域社会や我が国の国土の地理的環境、産業のようすなどの学習を通して育てられるものである。

2. 次の文は、小学校学習指導要領解説(平成20年告示)「社会」に示されている「指導計画の作成と内容の取り扱い」の「指導計画の作成上の配慮事項」である。これらの文のうち、「博物館や郷土資料館の施設の活用を図る」意義として記載されていないものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア. 児童の知的好奇心を高め、学習への動機づけや学習の深化を図ることができる。
- イ. これら施設が公開しているホームページを効果的に活用することで、一層具体的に学習できるようになる。
- ウ. 諸感覚を通して実物や本物に触れる感動を味わうことができる。
- エ. 学校での積極的な活用を通して、これらの施設を自ら進んで利用できるようになり、生涯にわたって活用する態度や能力の基礎となる。

3. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「社会」に示されている各学年の目標について説明したものである。これらの文のうち誤りを含むものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア. 第3学年及び第4学年では、地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにすることが示されている。
- イ. 第5学年では、我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。
- ウ. 第6学年では、社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。
- エ. 第6学年では、国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情を育てるようにする。

4. 次の文は、小学校学習指導要領解説「社会」(平成20年告示)の社会科改訂の要点の一部である。これについて、後の問いに答えなさい。

- 児童が社会生活や我が国の国土に対する理解と(①)の防止の重要性についての関心を深めることができるようにする。
- 基礎的・基本的な知識・技能を活用し、学習問題を追及・解決することができるようにするために、各学年の段階に応じて、(②)したり、地図や地球儀、統計、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用したり、社会的事象の(③)や働きなどについて考え、表現したりする力を育てること。

(1) 上記の文中(①)にあてはまる語句を、後のア～オの中から1つ選びなさい。

- ア. 大気汚染 イ. 自然災害 ウ. 少年犯罪 エ. 温暖化 オ. 自然破壊

(2) 上記の文中(②)にあてはまる語句を、後のア～オの中から1つ選びなさい。

- ア. 予想, 検証 イ. 比較, 分析 ウ. 観察, 調査 エ. 思考, 判断 オ. 推論, 考察

(3) 上記の文中(③)にあてはまる語句を、後のア～オの中から1つ選びなさい。

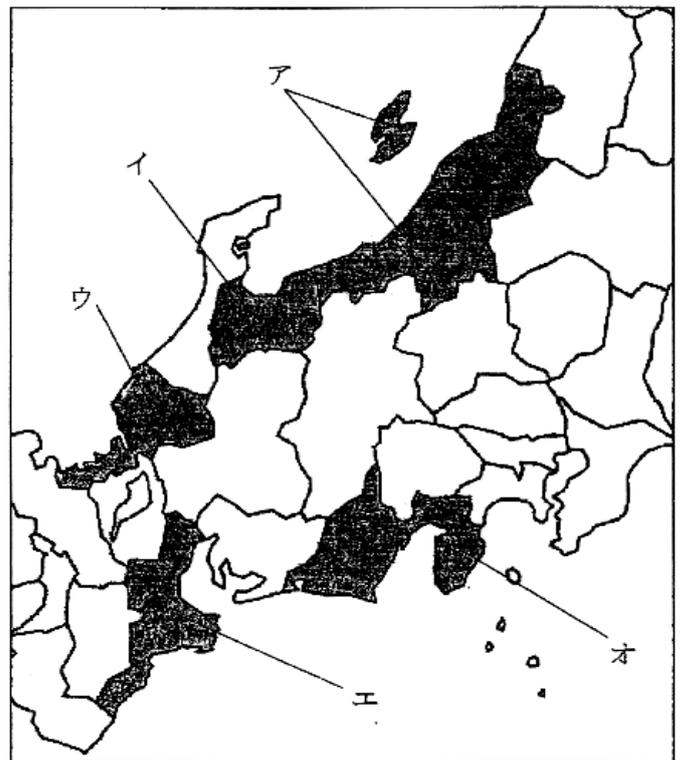
- ア. 原因 イ. 影響 ウ. 効果 エ. 価値 オ. 意味

5. 公害病について、後の問いに答えなさい。

(1) イタイイタイ病の原因である水質汚濁が発生した河川と、その公害が発生した県の組合せとして正しいものを、後のア～オの中から1つ選びなさい。

- ア. 阿賀野川—新潟県
- イ. 神通川—新潟県
- ウ. 阿賀野川—山形県
- エ. 阿賀野川—富山県
- オ. 神通川—富山県

(2) 四日市ぜんそくが発生した県を、次の略地図から選びなさい。



6. 右の年表を見て、後の問いに答えなさい。

(1) 次の文の出来事が起こった時期を、年表のA～Dの中から1つ選びなさい。

島原・天草地方のキリスト教徒を中心とする農民たちが、厳しい禁教と重税に反対して一揆を起こした。

(2) Xが行われた理由を正しく説明したものを、後のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア. 大名と将軍を会見させ、忠誠を誓わせる。
- イ. 大名に貢物を献上させ、幕府の財政を安定させる。
- ウ. 大名の経済的負担を多くし、経済力を弱める。
- エ. 江戸の警備を大名に交代で行わせる。

(3) 次の①～③の改革は、年表中(a)～(c)のどこに入るか、記号で答えなさい。また、これらの改革の内容を正しく説明したものを、後のア～エの中からそれぞれ選びなさい。

① 天保の改革 ② 享保の改革 ③ 寛政の改革

- ア. 株仲間の結成を奨励し、営業を独占させる特権をあたえた。
- イ. 昌平坂学問所で、朱子学以外の講義を禁止した。
- ウ. 目安箱を置き、庶民の意見を政治に取り入れた。
- エ. 株仲間を解散し、商人に自由な取引を行わせた。

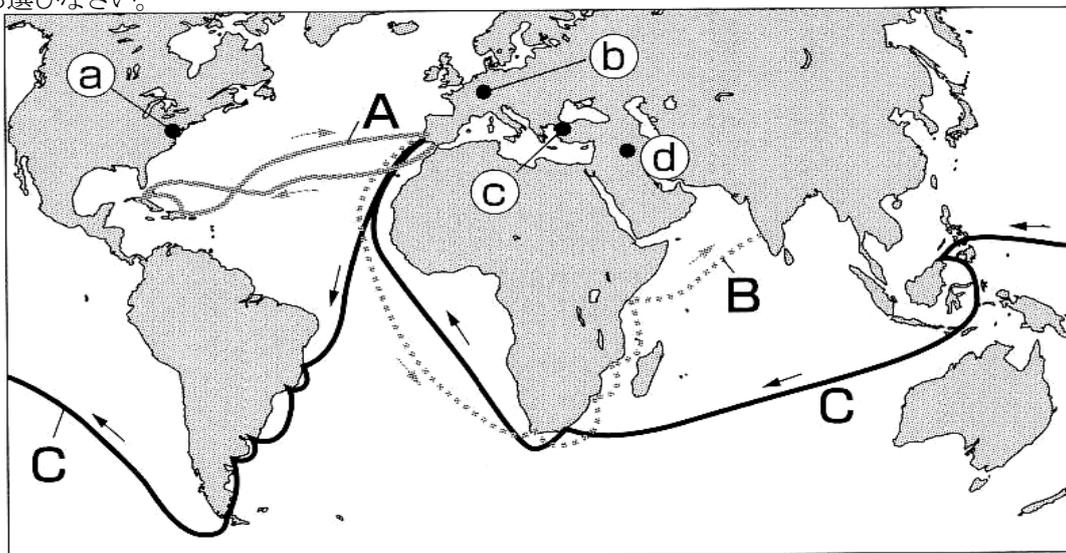
| | | |
|------|------------------|-----|
| 1603 | 徳川家康が江戸幕府を開く | ↕ A |
| 1615 | 武家諸法度が定められる | ↕ B |
| 1635 | 参勤交代の制度が定められる… X | ↕ C |
| 1639 | 鎖国が完成する | ↕ D |
| 1649 | 慶安の御触書が出される | |
| 1716 | (a) | |
| 1772 | 田沼意次が老中となる | |
| 1787 | (b) | |
| 1841 | (c) | |

7. 次の文中の()にあてはまる語句を答えなさい。

わが国の内閣総理大臣は、(①)の中から国会で指名され、(②)が任命する。国務大臣は、(③)が任命する。内閣総理大臣や国務大臣は、ともに(④)でなければならない。

内閣は、行政権の行使については(⑤)に対して連帯責任を負う。もし内閣がその責任を果たしていないと判断されれば、衆議院は、内閣不信任の決議をして責任を追及することができる。内閣の不信任案が可決されると、内閣は総辞職をするか、衆議院を(⑥)しなければならない。このようにわが国の内閣は、国会の信任のもとに成り立ち、国会に対して責任を負っている。

8. 次の図A～Cは、15世紀から16世紀に開拓された新航路である。それぞれの航路を開拓した人物を、後のア～エの中から選びなさい。



- ア. バスコ＝ダ＝ガマ イ. マゼラン ウ. コロンブス エ. マルコ＝ポーロ

【生活】

1. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「生活」に示されている学年の目標である。()にあてはまる語句を答えなさい

- (1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、(①)などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な(②)ができるようにする。
- (2) 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気付き、自然を(③)にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分の(④)や可能性に気付き、意欲と(⑤)をもって生活することができるようにする。
- (4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、(⑥)などの方法により表現し、考えることができるようにする。

2. 小学校学習指導要領解説(平成20年告示)「生活」では、「九つの各内容には、階層性がある」と示されている。表中の()にあてはまる語句を、後のア～クの中からそれぞれ選びなさい。

| | | |
|-------|--|---|
| 第3の階層 | 自分自身の生活や成長に関する内容 | (9)自分の成長 |
| 第2の階層 | 自らの生活を豊かにしていくために低学年の時期に体験させておきたい活動に関する内容 | (8)生活や出来事の(①) (7)動植物の飼育・栽培 (6)(②)や物を使った遊び (5)(③)の変化と生活 (4)公共物や公共施設の活用 |
| 第1の階層 | 児童の生活圏としての環境に関する内容 | (3)(④)と生活 (2)家庭と生活 (1)学校と生活 |

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ア. 季節 | イ. 環境 | ウ. 自然 | エ. 時間 |
| オ. 道具 | カ. 地域 | キ. 交流 | ク. 体験 |

【総合的な学習の時間】

1. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「総合的な学習の時間」に示されている「指導計画の作成と内容の取扱い」である。()にあてはまる語句を答えなさい。

- 第2の各学校において定める目標及び内容に基づき、児童の(①)に応じて教師が(②)を行うこと。
- 問題の解決や探究活動の過程においては、(③)して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにすること。
- 自然体験やボランティア活動などの社会体験、(④)、生産活動などの体験活動、観察・実験、見学や調査、発表や討論などの学習活動を(⑤)に取り入れること。
- (⑥)については、第1の目標並びに第2の各学校において定める目標及び内容を踏まえ、問題の解決や探究活動の過程に適切に位置づけること。
- グループ学習や異年齢集団による学習などの多様な(⑦)、地域の人々の協力も得つつ全教師が一体となって指導に当たるなどの指導体制について工夫を行うこと。
- 学校図書館の活用、他の学校との連携、(⑧)、(⑨)、博物館等の社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携、(⑩)や学習環境の積極的な活用などの工夫を行うこと。

【図工】

1. 次の表は、小学校学習指導要領(平成20年告示)に示されている「図画工作」の[共通事項]である。()にあてはまる語句を答えなさい。

| 第1学年及び第2学年 | 第3が学年及び第4学年 | 第5学年及び第6学年 |
|-------------------------------------|---|---|
| ア. 自分の感覚や活動を通して、 (①)などをとらえること。 | ア. 自分の感覚や活動を通して、 (①), (③)などの感じをとらえること。 | ア. 自分の感覚や活動を通して、 (①), (④)や(⑤)などの造形的な特徴をとらえること。 |
| イ. 形や色などを基に、自分の (②)をもつこと。 | イ. 形や色など基に、自分の(②) をもつこと。 | イ. 形や色などの造形的な特徴を基に、自分の(②)をもつこと。 |

2. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「図画工作」の「指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。()にあてはまる語句を、後のア～コの中からそれぞれ選びなさい。

ア 第1学年及び第2学年においては、(①), 粘土, 木, 紙, クレヨン, パス, はさみ, のり, 簡単な小刀類など身近で扱いやすいものを用いることとし、児童がこれらに十分に慣れることができるようにすること。
 イ 第3学年及び第4学年においては、小切れ, 板材, 釘, 水彩絵の具, 小刀, 使いやすい(②), 金づちなどを用いることとし、児童がこれらを適切に扱うことができるようにすること。
 ウ 第5学年及び第6学年においては、(③), 糸のこぎりなどを用いることとし、児童が表現方法に応じてこれらを活用できるようにすること。

- ア. のこぎり イ. デジタルカメラ ウ. 土 エ. 紙テープ オ. 石材
 カ. 段ボール キ. ペットボトル ク. 針金 ケ. ホットボンド コ. 石膏

3. 次の文は、小学校学習指導要領解説(平成20年告示)に示されている「図画工作」の教科の目標の一部を抜粋したものである。()にあてはまる語句を、後のa～jの中からそれぞれ選びなさい。

「感性を働かせながら」は、今回新たに加えた文言である。これは、(①)の活動において、児童の感覚や感じ方などを一層重視することを明確にするために示している。
 「感性」は、様々な対称や事象を(②)であるとともに、知性と一体化して(③)をはぐくむ重要なものである。(①)の活動においては、児童は視覚や触覚などの様々な感覚を働かせながら、自らの能動的な行為を通して、(④), イメージなどをとらえている。これを手掛かりに児童は発想をしたり、技能を活用したりしながら、自己や社会と交流し、主体的に表現したり、(⑤)などを感じ取ったりしている。「感性を働かせながら」とは、このような児童の感覚や感じ方、表現の思いなど、自分の感性を十分に働かせることを示している。

- a. 表現及び鑑賞 b. ものづくり c. 感受する手段 d. 心に感じ取る働き
 e. 創造性 f. 鑑賞の能力 g. グラデーシヨンの段階 h. 形や色
 i. 隠された情景 j. よさや美しさ

4. 次の文は、小学校学習指導要領(平成20年告示)「図画工作」の「指導計画の作成と内容の取扱い」である。()にあてはまる語句を答えなさい。

校内の適切な場所に(①)を展示するなどし、(②)の学校生活においてそれを鑑賞できるよう配慮するものとする。

一 解 答

【算数 30 点】

- 1 [1点] イ
 2 [1点] ア
 3 [1点] エ
 4 [1点×6] ①: 整数 ②: 平均 ③: 割合 ④: 角柱 ⑤: 百分率 ⑥: 資料
 5 [1点×3] ①: 主体的 ②: 具体物 ③: 表現
 6 [1点×3] ①: 表現力 ②: 意義 ③: 算数的活動

7 [1点] $50\pi - 50\sqrt{3}cm^2$

⇒弧ABと辺AC, 辺BCによって囲まれるおうぎ形のABCの面積 S_1 は, $AC=BC=10$, $\angle ACB=60^\circ$ より,

$$10^2\pi \times \frac{60}{360} = \frac{50}{3}\pi(cm^2) \quad \text{頂点Aから, 底辺}BC=10, \text{高さ}AM=\sqrt{AB^2 - BM^2} = 5\sqrt{3}.$$

これよりABCの面積 S_2 は, $\frac{1}{2}BC \times AM = \frac{1}{2} \times 10 \times 5\sqrt{3} = 25\sqrt{3}(cm^2)$ 。弧ABと弦ABによって囲まれ

る図形の面積 S_3 は, S_1 から S_2 の面積を引けばよい。これより斜線部の面積は $S_3 \times 3 + S_2$ より,

$$\left(\frac{50}{3}\pi - 25\sqrt{3}\right) \times 3 + 25\sqrt{3} = 50\pi - 50\sqrt{3}(cm^2).$$

8 [1点×4] (1): $\frac{5}{12}$ (2): $\frac{9}{12}$ (3): $\frac{1}{3}$ (4): $\frac{5}{6}$

⇒大小のサイコロの目をそれぞれ a, b とする。(1): 目の和が素数となるのは, 2, 3, 5, 7, 11 の場合である。(a, b)=(1, 1), (1, 2), (2, 1), (1, 4), (2, 3), (3, 2), (4, 1), (1, 6), (2, 5), (3, 4), (4, 3), (5, 2), (6, 1), (5, 6), (6, 5)。よって15通り。(2): 目の和が偶数となるのは, 奇数同士の和が偶数同士の和の場合である。奇数は1, 3, 5の3通りなので, 大小のサイコロとも奇数となる場合の数は $3 \times 3 = 9$ 。偶数は2, 4, 6の3通りなので, 大小のサイコロとも偶数となる場合の数は $3 \times 3 = 9$ 。よって合わせて18通りとなる。(3): 目の和が3の倍数となるのは, 3, 6, 9, 12の場合である。(a, b)=(1, 2), (2, 1), (1, 5), (2, 4), (3, 3), (4, 2), (5, 1), (3, 6), (4, 5), (5, 4), (6, 3), (6, 6)。よって12通り。(4): 目の和が5より大きい数となるのは, 目の和が4以下の場合の余事象である。和が4以下となるのは和が2, 3, 4の場合である。(a, b)=(1, 1), (1, 2), (2, 1), (3, 1), (2, 2), (1, 3)。よって6通り。全事象は $6 \times 6 = 36$ 通りなので, 目の和が5より大きいのは $36 - 6 = 30$ 通り。

9 [1点×4] (1): $n=20$ (2): 8 (3): $-2\sqrt{10}$ (4): 6

⇒(1): $3\sqrt{5} - \sqrt{n} = \sqrt{5}$, $-\sqrt{n} = -2\sqrt{5}$, $\sqrt{n} = 2\sqrt{5}$, $\sqrt{n} = \sqrt{20}$ より, $n=20$

(2): $= \sqrt{(2\sqrt{5})^2 + (-4)^2} + \sqrt{(2\sqrt{5})^2 - (-4)^2} = \sqrt{20+16} + \sqrt{20-16} = \sqrt{36} + \sqrt{4} = 6+2=8$

(3): $2a^2 - 2b^2 = 2(a^2 - b^2) = 2(a+b)(a-b)$ より, $2\left(\frac{\sqrt{5}-\sqrt{2}}{2} + \frac{\sqrt{5}+\sqrt{2}}{2}\right)\left(\frac{\sqrt{5}-\sqrt{2}}{2} - \frac{\sqrt{5}+\sqrt{2}}{2}\right)$
 $= 2 \times \frac{2\sqrt{5}}{2} \times \left(-\frac{2\sqrt{2}}{2}\right) = -2\sqrt{10}$

(4) : $(x-y)^2 = x^2 - 2xy + y^2$ より, $x^2 + y^2 = (x-y)^2 + 2xy$ よって, 求める値は,

$$(2\sqrt{3})^2 + 2 \times (-3) = 12 + (-6) = 6$$

10 [1点×3] ① : $-24a^2b^3$ ② : $8a^2b^2$ ③ : $\frac{17x+19y}{15}$

11 [1点×3] (1) : 4 (2) : $a=2$ (3) : $v=6x-8$

⇒(1) : 点Qのx座標は, $1+2=3$, 点Rのy座標は, $-1^2=-1$ よって, $QR=3-(-1)=4$ 。(2) : $PQ=PR$ の

とき, $\triangle ORQ$ は $OR=OQ$ の二等辺三角形になるから, $a+2=a^2$ $a>0$ だから, $a=2$ (3) : 求める直線は, 線分ORの中点と点Qを通る直線となる。点Rの座標は(2, -4)だから, 線分ORの中点の座標は(1, -2) よって,

この点と点Q(2, 4)を通る直線の式は $v=6x-8$

【社会 25 点】

1 [1点] ウ

2 [1点] イ

3 [1点] ア

4 [1点×3] (1) : イ (2) : ウ (3) : オ

5 [1点×2] (1) : オ (2) : エ

⇒水俣病(熊本県), 第二水俣病(新潟県), 四日市ぜんそく(三重県), イタイイタイ病(富山県)。

6 [1点×8] (1) : C (2) : ウ (3)①年表 : ㉔ 内容 : エ ②年表 : ㉑ 内容 : ウ ③年表 : ㉒ 内容 : イ

⇒(1) : 1637年に起きた島原・天草一揆についての説明。島原・天草一揆が起こったことにより, 幕府はキリスト教の取り締まりを強化し, 1639年に鎖国を完成させた。(2) : 参勤交代は, 3代将軍・徳川家光のときに確立された制度で, 大名が1年おきに江戸と領地に交互に住むこと, 人質として妻子を江戸に住まわせることなどを定めている。(3)① : 天保の改革は, 1841年~1843年に水野忠邦が行った改革。② : 享保の改革は1716年~1745年に徳川吉宗が行った改革。③ : 寛政の改革は, 1787年~1793年に松平定信が行った改革。

7 [1点×6] ① : 国会議員 ② : 天皇 ③ : 内閣総理大臣 ④ : 文民 ⑤ : 国会 ⑥ : 解散

8 [1点×3] A : ウ B : ア C : イ

⇒ア : バスコ=ダ=ガマは, 1498年にインドのカリカットに到達して, インド航路を開拓した。イ : マゼランとその一行は, 1519年~22年にかけて世界周航を達成し, 地球が球形であることを証明した。マゼラン自身はフィリピンで戦死した。ウ : コロンブスは, 大西洋を横断してインドに向かおうとして, 1492年に西インド諸島に到達した人物。エ : マルコ=ポーロは, 13世紀にシルクロードを経て, 中国の元を訪れた人物で, 後に「東方見聞録」を著した。

【生活 10 点】

1 [1点×6] ① : 公共物 ② : 行動 ③ : 大切 ④ : よさ ⑤ : 自信 ⑥ : 劇化

2 [1点×4] ① : キ ② : ウ ③ : ア ④ : カ

【総合的な学習の時間 10 点】

1 [1点×10] ① : 学習状況 ② : 適切な指導 ③ : 他者と協同 ④ : ものづくり ⑤ : 積極的
⑥ : 体験活動 ⑦ : 学習形態 ⑧ : 公民館 ⑨ : 図書館 ⑩ : 地域の教材

【図工 15 点】

1 [1点×5] ① : 形や色 ② : イメージ ③ : 組合せ ④ : 動き ⑤ : 奥行き

2 [1点×3] ① : ウ ② : ア ③ : ク

3 [1点×5] ① : a ② : d ③ : e ④ : h ⑤ : j

4 [1点×2] ① : 作品 ② : 平素

実力練成テスト 小学校全科 解答用紙

【算数 30点】

| | | | | | | |
|----|---------|---------|---------|---------|------|------|
| 1 | 問1 | 2 | 問2 | 3 | 問3 | |
| 4 | ① 問4 | ② 問5 | ③ 問6 | ④ 問7 | ⑤ 問8 | ⑥ 問9 |
| 5 | ① 問10 | ② 問11 | ③ 問12 | | | |
| 6 | ① 問13 | ② 問14 | ③ 問15 | 7 | 問16 | |
| 8 | (1) 問17 | (2) 問18 | (3) 問19 | (4) 問20 | | |
| 9 | (1) 問21 | (2) 問22 | (3) 問23 | (4) 問24 | | |
| 10 | ① 問25 | ② 問26 | ③ 問27 | | | |
| 11 | (1) 問28 | (2) 問29 | (3) 問30 | | | |

【外国語活動 10点】

| | | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 | ① 問31 | ② 問32 | ③ 問33 | | | | |
| 2 | ① 問34 | ② 問35 | ③ 問36 | ④ 問37 | ⑤ 問38 | ⑥ 問39 | ⑦ 問40 |

【社会 25点】

| | | | | | | | | |
|---|---------|---------|------------|--------|---------|---------|---------|--------|
| 1 | 問41 | 2 | 問42 | 3 | 問43 | | | |
| 4 | (1) 問44 | (2) 問45 | (3) 問46 | 5 | (1) 問47 | (2) 問48 | | |
| 6 | (1) 問49 | (2) 問50 | (3)①年表 問51 | 内容 問52 | ②年表 問53 | 内容 問54 | ③年表 問55 | 内容 問56 |
| 7 | ① 問57 | ② 問58 | ③ 問59 | ④ 問60 | ⑤ 問61 | ⑥ 問62 | | |
| 8 | A 問63 | B 問64 | C 問65 | | | | | |

【生活 10点】

| | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 | ① 問66 | ② 問67 | ③ 問68 | ④ 問69 | ⑤ 問70 | ⑥ 問71 |
| 2 | ① 問72 | ② 問73 | ③ 問74 | ④ 問75 | | |

【総合的な学習の時間 10点】

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 問76 | ② 問77 | ③ 問78 | ④ 問79 | ⑤ 問80 |
| ⑥ 問81 | ⑦ 問82 | ⑧ 問83 | ⑨ 問84 | ⑩ 問85 |

【図工 15点】

| | | | | | |
|---|-------|--------|-------|-------|-------|
| 1 | ① 問86 | ② 問87 | ③ 問88 | ④ 問89 | ⑤ 問90 |
| 2 | ① 問91 | ② 問92 | ③ 問93 | | |
| 3 | ① 問94 | ② 問95 | ③ 問96 | ④ 問97 | ⑤ 問98 |
| 4 | ① 問99 | ② 問100 | | | |

| 科目 | 算数 | 外国語活動 | 社会 | 生活 | 総合的な学習 | 図工 | 総合 |
|----|-----|-------|-----|-----|--------|-----|------|
| 得点 | /30 | /10 | /25 | /10 | /10 | /15 | /100 |